



免疫細胞治療と心身データの相関解明へメディネットとココロミルが挑む「発症を未然に阻止する」先制医療の社会実装に挑戦【共同発表】

超高齢社会において医療費抑制と健康寿命の延伸が急務となる中、「病気を未然に防ぐ」先制医療が注目を集めています。

株式会社メディネット（以下、メディネット）と株式会社ココロミル（以下、ココロミル）らは、2026年3月より、がんリスクの高い方を対象に、免疫細胞治療の有用性を検証する新たな臨床研究を共同で開始します。

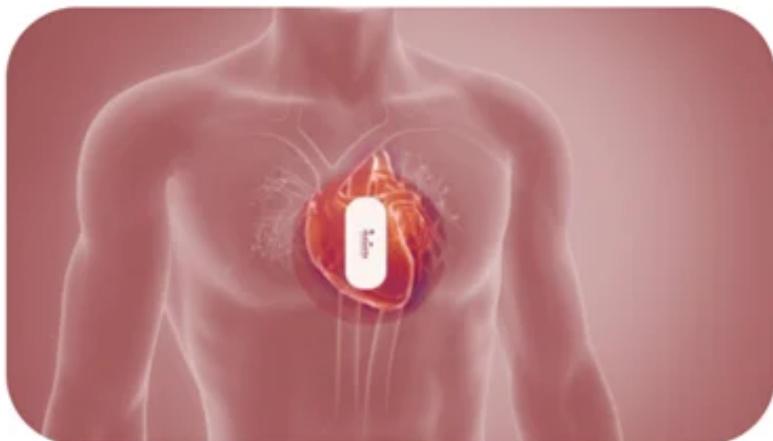
本研究では、メディネットの免疫細胞治療技術と、ココロミルのウェアラブル心電計解析技術を組み合わせ、治療中の「心疾患リスク・ストレス・睡眠の質」など全身の指標を多角的に可視化し、先制医療のエビデンス拡充を目指します。

■ 背景：医療は「治療」から「予測・予防」の時代へ

先制医療とは、発症前に病気を予測し、予防的治療を行うことで発症を阻止、または遅らせる次世代の医療行為です。今回の研究では、がんリスク要因を有する被験者に対し、免疫細胞を複数回投与し、免疫パラメータがどのように変動するかを探索的に検討します。

従来の臨床研究では免疫数値の変化に主眼が置かれてきましたが、今回は「ヒトの免疫状態と密接に関係する」とされるストレスや睡眠、栄養状態、腸内細菌叢までを網羅的に解析する、極めて包括的なアプローチが取られます。

■ 注目技術：心臓の動きから「心の状態」を客観視する



この多角的なデータ取得において重要な役割を担うのが、ヘルステック企業・ココロミルが提供するウェアラブル心電計「duranta（デュランタ）」です。

※国内22の大学病院で活用されているウェアラブル心電計durantaを用いて心電図解析を行い、ココロの状態を可視化します

「duranta（デュランタ）」が可能にすること

見えないリスクの可視化: 被験者は自宅で簡便に心電図を測定。心電図から導き出される自律神経の解析により、主観に頼らない「ストレス状態」や「睡眠の質」を客観的な数値として算出します。

安全性の確保と相関説明: 免疫細胞投与が身体へのストレスや心臓へどのような影響を及ぼすのか、また身体へのストレス状態や睡眠の質が免疫細胞にどのような影響を及ぼすのか、その関連性を可視化することで、より安全で効果的な先制医療のエビデンス構築を目指します。

■ 産学連携による「予防医療のインフラ」構築へ

また、本研究は、複数の専門企業・機関がそれぞれの技術を持ち寄る共同プロジェクトの形をとっています。ココロミルのほかは以下。

- ・ **がんリスク評価:** 5-ALAを用いた尿検査によるスクリーニング（プリベントメディカル株式会社）
- ・ **腸内環境・栄養解析:** 国内最大級のデータベースを用いた腸内細菌叢解析（シンバイオシス・ソリューションズ株式会社）およびバイオデータに基づく栄養評価（株式会社グリーンメチル）
- ・ **高度な抗体検出:** 岡山大学の二見淳一郎教授とメディネット社で共同開発された、一度に100種類以上の自己抗体量を高感度で検出する「MUSCAT-Assay」の実施

本研究は2027年12月まで実施される予定であり、得られたデータは将来的な再生医療等製品の開発や、協力会社との新たなビジネス展開に活用されることが期待されています

■ 臨床研究の概要

対象者: 一定のがんリスクがある健常人（目標症例数：10例）

研究期間: 2026年3月～2027年12月（予定）

共同研究・評価協力:

株式会社ココロミル（心臓リスク・ストレス状態・睡眠質の可視化）

株式会社メディネット（免疫細胞治療・本臨床研究主導）

プリベントメディカル株式会社（5-ALAを用いたがんリスク評価）

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社（腸内細菌叢解析・評価）

株式会社グリーンメチル（栄養状態の評価支援）

岡山大学（自己抗体高感度検出技術「MUSCAT-Assay」）

■ 株式会社メディネット 再生医療研究開発部長 池田昇司氏のコメント

当社が進める先制医療の臨床研究では、免疫細胞投与による免疫状態の変化だけでなく、健康に関わる様々な因子も合わせて解析し、先制医療の有用性を確認いたします。その中で、「ストレス状態」や「睡眠の質」を詳細に測定、解析することができるココロミル様にご協力いただけることにより、先制医療が身体に与える影響を評価し、またストレス状態や睡眠の質が免疫に与える影響を評価することが可能となり、研究の質を大きく向上させるものと考えております。本研究を通じて、先制医療の実装を進め、健康な社会の実現に貢献してまいります。

■ 株式会社ココロミル 代表取締役 林大貴のコメント

この度、メディネット様が進める先制医療という革新的な取り組みに、当社の心電図解析技術で貢献できることを大変光栄に思います。当社の「duranta（デュランタ）」を用いた『ホーム心臓ドックpro』は、「見えないリスク」を利用者に負担をかけることなく可視化することを得意としています。本研究を通じて、免疫細胞治療と心身のストレス状態の関連性が明らかになることは、予防医療のさらなる進化、そして当社のミッションである「病気で後悔しない社会」の実現に向けた大きな一歩になると確信しております。

【ホーム心臓ドックproについて】

10種類もの不整脈を 寝ている間に早期発見！

- 1 期外収縮
- 2 発作性上室頻拍
- 3 心房粗動
- 4 心房細動
- 5 心室頻拍
- 6 心室細動
- 7 洞停止
- 8 脚ブロック
- 9 房室ブロック
- 10 補充調律

睡眠時無呼吸症候群・睡眠の質 ストレス も

一度の検査で同時にチェック！

自宅でできる心電図検査で
突然死や健康のリスクを見つけます

ホーム心臓ドックpro
ホーム心臓ドック®



※ホーム心臓ドックproで使用する小型心電計「duranta（デュランタ）」は、医療機器の認証を受けており、既に多くの医療機関で使用されています。

「ホーム心臓ドックpro」は、胸部に小型心電計を貼り付け、睡眠中に心電図計測を行うことで、健康診断など短時間の検査では見逃されやすい不整脈の兆候を捉える在宅型の検査サービスです。

睡眠時無呼吸症候群（SAS）や睡眠の質、ストレス指標も同時に測定可能で、取得データは臨床検査技師が解析し、数日以内にレポートとして返却されます。異常が疑われる場合は、オンライン医療相談等を通じ、必要な受診行動へつなげます。

【株式会社ココロミルについて】

「病気で後悔しない社会へ」をミッションに、自宅で簡便に“心電図＋ストレス・睡眠質”が測定できる「ホーム心臓ドック®」等のサービスを提供。医療機関向け使い捨てホルター心電計「eclat（エクラ）」など、最新のテクノロジーを活用したヘルスケアソリューションを展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ココロミル

広報PRチーム

TEL：03-5323-0010

お問合せフォーム：info@kokoromil.com

株式会社メディネット

取締役経営管理部長 落合雅三

TEL：03-6631-1201



株式会社ココロミル

— 「病気で後悔しない社会へ」をミッションに世界から突然死をなくす—

私たちは、自宅にいながら医療機関と同等の本格的な心電図チェックが手軽にできる「ホーム心臓ドック®」をはじめとする各種事業を展開しています。

長時間のデータ取得により、これまでの健診や人間ドックでは見逃されがちだった心疾患リスクも早期に“見える化”し、突然死などで「今まで救えなかった世界で1億人の命を救う」ことを実現します。

また、取得したデータを通じて、多くの方々が自分自身や家族の健康状態を可視化し、健康寿命やQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を向上させることを目指しています。

代表取締役社長：林 大貴

所在地：〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目2番16号 菅野ビル2F

設立：2021年11月

事業内容：ヘルスケア及び臨床研究事業

提供サービス：〈個人向け〉不整脈、睡眠時無呼吸症候群 (SAS)、睡眠の質、
ストレスの兆候を心電計を使って可視化する「ホーム心臓ドック®」
〈医療機関向け〉使い切りホルター心電計「eclat」
〈医療機関向け〉動物医療心電図モニタリング、ホルター検査

製品名：eclat（エクラ）

一般的名称：長時間心電用データレコーダ

医療機器クラス分類：管理医療機器（クラスII）、特定保守管理医療機器

主要許認可・認証等：

第二種医療機器製造販売業（許可番号：13B2X10584）

医療機器製造業（登録番号：13BZ201797）

高度管理医療機器販売業・貸与業（許可番号：5新保衛薬第162号）

ISO 13485:2016 認証取得

HP : <https://kokoromil.com/>

株式会社ココロミルのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/98284